



こだま

《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】
「世界の旭中学校 私がそれを代表する」 旭中学生会

1. 私たちは、心をこめてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます。



先日までの猛暑は影を潜め、次第に秋の空が清々しく感じられるようになってきました。長かった1学期も終わります。コロナに関する情報も随分落ち着いてきましたが、市内の小中学校では、毎日のようにどこかの学級が臨時休業になっており、気が抜けません。そうは言っても、今までより行事などが実施し



駅伝の朝練が始まっています。

やすくなってきたことは間違いないので、この時期を逃さず、意義ある教育活動を実施していきたいと思っています。

10月から年末にかけては、新入大会や文化祭、宮っ子チャレンジウィークなどがありますので、ご協力をお願いいたします。



P.T.S.C 挨拶運動を行いました。今年立ち上げた部長会も参加しました。

Challenge 2022

少年の主張発表県大会

9月17日、県総合文化センターにおいて、少年の主張発表県大会が開かれ、県内8地区で最優秀賞に選ばれた16名の中学生が、それぞれの主張を力強く発表しました。

前回お知らせしたとおり、宇都宮市からは本校3年の櫻井君が出場しました。食品ロスをテーマに自分の体験や調べたデータを交えて発表し、大変分かりやすく、聞き手に訴えかける堂々としたものでした。表彰式では最優秀賞1名、優秀賞3名が選ばれ、櫻井君は見事、優秀賞に輝きました。おめでとうございます。文化祭での発表も楽しみです。

この大会は、今回で45回目となりますが、第1回大会は昭和53年に本校を会場として開催されています。これからも生徒たちの主張を大切に、この大会が長く続くことを期待します。



いじめ根絶強調月間

9月21日、生徒会がいじめ根絶集会を開きました。いじめについて考えるきっかけとして全員で標語を作り、互いに投票して最優秀作品と優秀作品を選びました。

最優秀作品

1年 田口 杏さん

「気づいてよ 笑顔で隠された 私の涙」

2年 由利 茜さん

「大切な みんなの個性で カラフルに」

3年 中村 寧々さん

「消しゴムで 消すことできない その言葉」



2泊3日の冒険活動教室！

9月6～8日、1年生が2泊3日の冒険活動教室に行ってきました。2泊3日での実施は3年振りのため、1年生は冒険活動センターに泊まるのは初めてということでした。

初日には登山ができましたが、2日目からは雨となり、予定を変更し、屋内での活動が中心となりました。真っ暗な中で行ったキャンドルファイヤー、テントやロッジでの宿泊、野外炊飯など、自然の中で有意義な活動ができました。多くの生徒にとって、初めての経験だったようです。不便な場所での集団生活は大変いい勉強になったと思います。



校内研修 9月21日、講師を招いて、道徳の授業研究会を行いました。1年4組で君島教諭が公開した授業を全教員で協議しました。今後も、こうした授業研究を続けたいと思います。翌日には文化庁の板倉課長が来校し、各学級の授業を見て帰りました。生徒たちが落ち着いて学習し、タブレットを自然に使いこなしているなどの感想をいただきました。



読書感想文コンクール

宇河地区青少年読書感想文コンクールで3人が入賞しました。おめでとうございます。

3年 江田梨々花さん 優秀賞「苦いからこそ」(銃とチョコレート)

3年 吉田真深さん 優良賞「追求した先にあるものは、」(セカイを科学せよ！)

2年 赤坂和摘さん 優良賞「幸せとは」(アルジャーノンに花束を)

読書の秋です。読書を通して、多くのことを感じたり、学んだりしてほしいと思います。



(保護者の皆様)「さくら連絡網」の登録ありがとうございました。10月からこれまでのメール配信に代わって、この「さくら連絡網」で連絡をします。また、欠席、遅刻の連絡については2学期からの切り替えとします。よろしくお願いします。

